

令和5年度 第2回浜松市立中郡中学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 2023年6月26日(月) 14:20~16:10
2. 開催場所 浜松市立中郡中学校 会議室
3. 出席委員 高井 昭、稲鶴 治夫、村木 富代、川島 博美、杉本 泉、
村木 直彦、金田 公男、犬塚 純爾
4. 欠席委員 本間 義章
5. 学校 山下 哲広(校長)、川合 公孝(教頭)、鈴木 彰弘(教務主任)、
佐藤 彩乃(CSD)
6. 教育委員会 堀田 洋一(教育総務課)
7. 傍聴者 なし
8. 協議事項
 - (1) 令和5年度学校評価のアンケート項目の検討
 - (2) 地域人材の活用について
9. 会議録作成者 CSD 佐藤 彩乃

10. 会議記録

司会の川合教頭より、委員総員9人中、8人の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。

議長の選出については、前回の会で決定していた通り、高井会長に川合教頭が依頼、全員意義なくこれを承認した。

(1) 令和5年度学校評価のアンケート項目の検討

鈴木教務主任より、学校評価のアンケート項目の案について説明があった。

項目の検討にあたり、議長の指示により、A・B2班に分かれてグループ協議が行われた。

A班から出された意見：

1. 「感動をもって」という言葉が引っ掛かるので、「希望をもって」に変えたらどうか
3. 「中学生らしく」を取ってもいいのではないか
7. 「自ら」をわざわざ入れなくても「自分で考えて行動することができますか」と問いかける方がわかりやすいのでは
8. 教師用「生徒に対し守ることを教えていると思いますか」という質問に変える
選択肢も「よくできている」「できている」のような形にするのはどうか
10. 保護者用「お子さんと学校生活について話し合っていることができますか」
「学校のことをお子さんと話し合ったりしていますか」のようにしたらどうか

- 1 1. 「家庭学習（宿題など）」といれると、教師や保護者は分かりやすくなるのでは家庭学習の習慣について、少し曖昧
 - 1 2. 「読書を自ら進んで行っている」ではなく「読書をしているか」と単純な質問にしたらどうか
 - 1 4. 保護者用「先生は」は個人的な感じがするので「学校は」にした方がよいのでは
 - 1 7. 生徒用選択肢「いる」「いると思う」「いないと思う」「いない」、教師用保護者用選択肢「思う」「そう思う」「そう思わない」「思わない」にしたらどうか
- この質問に対して「確かに」「とても」という言葉は合わないのでは
- 2 4. 「自分や友達、動植物」を「すべての命」にしたらどうか
 - 2 6. 「タブレット型端末」よりも「情報端末」にしたらどうか

B 班から出された意見：

1. 誇りと感動と 2 つの項目になっているので判断が難しいのでは。「学校教育目標に誇りを持つ」で 1 つ、「その学校生活に感動をもって挑戦できているか」で 1 つと、分けるのはどうか
7. 「行動する」ということはなんのかが内容が曖昧なので、昨年度の結果で生徒と教師と差がある部分で、生徒の行動に対して、教師が見たかった行動と違うことがあると思うので、「自ら行動する」ということがどういうことなのか、具体的な行動を明白にする方が良いのでは
8. 教師用「SNS の指導ができていますか」にしたらどうか
- 1 0. 保護者用「家庭内で自分の意見や考えを話し合うことができますか」にしたらどうか

授業中のことはわからないので、家庭内ではどうかという観点

- 1 2. 「読書を進んで」というのがハードルを高くしているのでは？「本を読むのは好きですか」と単純にしたらどうか
 - 1 3. 保護者用「家庭で道徳の授業について話し合うことがありますか」のように聞いたらどうか
- 「道徳の授業で自分が感じたことを話したり、学んだことを話したりすることがあるか」聞くのはどうか
- 1 6. 保護者は、何をもって判断したらいいのかということになると、子供の様子の「楽しくやっている」「先生に対する不満を言うことがない」などから判断するしかないのでは？という意見が出た
 - 1 7. 先生がどうやって友達がいると判断できるかが気になるが、生活アンケートの中に「信頼できる友達がありますか」という項目がある判断できると思う
 - 1 8. 保護者がどこで見るかというところで、部活動への送り迎えや大会や体育大会など限られた中だけなので、学校内のことは見えづらいという意見が出た

19. リーダーシップを発揮するというのは、言葉が強いので、「自発的に取り組むことが出来ている」というような表現はどうか
20. 教師はわからないのではというところで、地域活動として廃品回収や避難訓練など出来ていない状況だったが、今後は「防災訓練への参加」などいれられるといい
25. 保護者がどこで判断するのかというところで、家庭での様子から学校様子を推し量る、けがをせずに帰ってくることで判断するしかないのかという意見
26. 学校からのタブレット端末を使っているのかは保護者が分かりにくいのでは？

協議により出された意見を基に、次回、評価項目を再提案することになった。

(2) 地域人材の活用について

川合教頭より、地域人材の活用について説明があり、委員からは以下の意見があった。

- ・国語科「書道指導」：積志協働センターの書楽会の方に依頼。(高井会長)
- ・社会科「日本の農業」についてのお話：日時等の詳細が出来次第、農家の方に依頼可能。(高井会長)
- ・英語科「国際理解・文化に関して」のお話：海外出張経験者や地域在住の外国人の方に依頼したい。(校長)
- ・体育科「剣道基本指導」：剣道有段者の該当の方がいらっしゃるので依頼。(高井会長)
- ・生活単元「ペーパークラフト」「押し花」：昨年度もお世話になった方に再度依頼。(高井会長)
- ・進路「面談指導」：昨年度に引き続き、杉本委員に依頼。(高井会長)
- ・職場体験：介護施設で受け入れてくれるところがあると思うので、地域の施設の一覧を用意する。(高井会長)

連絡事項

(1) 夏休みのボランティア活動

議長より、小学生3・4年生を対象にした夏休み補充学習について、中学生学習ボランティアの要望があった。

日時：8月1・2・3日 9:30～11:00 (中郡中会場)、9:00～10:30 (大瀬小会場)

中郡小出身者：中郡中学校

大瀬小出身者：大瀬小学校

内容：夏休み練習帳の丸付け、誤答を見直す等

人数：各小学校へ確認後、調整

(2) 運営協議会の自己評価

堀田指導主事より、学校運営協議会自己評価実施について説明があった。

・例年のものから自己評価表の項目について変更あり。

「本年度の目標」を定め、それを念頭に置きながら、熟議を進めたり、必要に応じてその都度書き留めたりしながら、進めていくようにする。

(3) 第3回以降の開催予定日

教頭より、第2回以降の開催予定日についての報告があった。

第3回 11月27日(月) 14:00~16:00

第4回 2月20日(火) 14:00~16:00

※各回 13:20~13:55 授業参観自由参加